

塗料マイスター検定は次のステージへ



日本塗料商業組合
理事長 中山保幸

暑中お見舞い申し上げます。

平素は日本塗料商業組合の活動に関しまして、関係団体各位には格別のご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

夏真っ盛りで公私共にエネルギーに活動をしたいところですが、さすがに最近の夏の猛暑は厳しく、暑さだけでなく地震・豪雨等異常気象が続きます。最高気温 35℃も段々と平年並みとなり、日本の夏は完全に変わりつつあります。「職場における熱中症対策の強化について」と熱中症の重篤化を防止するため、厚生労働省より労働安全衛生規則が改正され、令和 7 年 6 月 1 日から施行され処置が事業者には義務付けられ、その対応を余儀なくしているところです。

過去最も早い 6 月の梅雨明けにも負けずに、大阪・関西万博は連日のにぎわいをみせており総入場者数は 6 月末に 1 0 0 0 万人を超え、徐々に目標としている数字も見えてくるほど熱くなっております。経済効果に反映されるまで盛り上がってくれることを期待してやみません。

塗料業界は、最近の塗料及び関連商品の価格改定や物流経費の改訂も、とどまるところを知らずまだまだ流動的な時期を抜け出せない状況です。世間の諸物価高騰も年々増加して食料品、日用品以外にも波及しております。諸経費や人件費も含めていろいろな費用・価格を見直す時期にさしかかっているように思います。

組合活動につきましても執行部と事務局、各委員会の委員長と各ブロックのブロック長とを招集し、以前開いておりました常任理事会に近い形でより活発に活動できるように連携を図り、コミュニケーション力、アナウンス力を高めるように致しました。

塗料マイスター推進委員会は、スタンダードの検定と並行してアドバンスの検定も目に見えるところまで差し掛かりいよいよ次のステージとして展開をしてまいります。情報委員会の塗料ナビも最終段階にはいり今後の方針も含め考えていきたいと思っております。技能委員会の調色技能士国家試験も東京会場を確保し開催する運びとなり、人数の増加を期待しています。情報委員会の経営活動調査報告書が今年は実施するようになっております。組合員の生の声を、意見を吸い上げてより添える組合活動に活かしていきたいと考えております。総務委員会は、減少する組合員数の対応と適正な総代、理事等の数字を模索しております。

昨年よりブロック活動も各地区において活発に活動しております。そしてブロック会が各委員会とコラボし交流を深めています。今後は各ブロック間での交流も含め期待しているところであります。

そして今後も丁寧に事業を展開し、引き続きそれぞれの関係団体連携を図り業界の発展に寄与していければ幸いです。最後になりますが、皆様のご健康とご多幸を祈念申し上げるとともに、日本塗料商業組合に変わらぬご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます、暑中のご挨拶とさせていただきます。